

(別添4)

【高石市】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

教育のDX化においては、また、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の活用と、子どもたちが十分発揮できる力を育むことが求められている。学習の基盤となる言語能力や情報活用能力等をすべての教科等で育成するとともに、学校図書館の機能やICT機器等を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一層推進する。

2. GIGA第1期の総括

児童・生徒の情報活用能力の育成や「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ICTを効果的に活用した授業等に積極的に取り組み、校内において好事例を共有するなど、すべての教員のICT活用指導力の向上に努めた。

3. 1人1台端末の利活用方策

変化の激しい社会に生きる児童・生徒が社会に出たとき役立つ教育を行い、一人ひとりの能力や特性に応じた学びの充実を図る必要があり、そのためにはICTの利活用が必要不可欠となる。児童・生徒1人1台のタブレット端末を活用し、わかりやすい教材の提示による一斉学習はもとより、個々の学力課題に正対した個別最適な学び、グループで教え合い、学び合う協働的な学びにより、児童・生徒の学びを充実させていくこと

が大切である。また、社会の状況が複雑に変化し、多様なメディアから様々な情報が得られる中、膨大な情報から自分にとって必要となるものを取捨選択する力情報活用能力の育成が求められている。したがって、そのために、適切な意思決定や行動選択を行い、健康な生活を実践することのできる資質・能力を育成していく。